

## 令和6年度 ふるさと館運営・活動方針（案）

### 1. ふるさと学習の推進

#### 1) 学校の教科にあわせた学習支援・市民の郷土学習の推進

小学校の学習教科にあわせた展示や体験メニューを用意し、ふるさと学習の推進に努めます。

（体験メニュー：石臼、洗濯板、唐箕、火おこしなど）

また、ふるさと館まで出掛けられない小中学校や施設などに対しては、出張講座やそれらの道具の貸し出しを行います。

#### 2) 市外の学校見学・体験対応

伝統文化を体験できる施設としてさらに情報提供し、社会見学や体験学習に訪れていただくように推進します。

#### 3) 市民の方々をはじめとする飯山を知る情報の提供

飯山の自然、歴史、文化を学ぶための講座や講演会・現地学習を開催します。また、郷土の調査・研究に対しての解説や資料提供を進めます。

#### 4) 伝統文化の保存・活用

市内の子どもたちを中心に、地域に伝わる伝統文化に親しみ、未来に伝えていくことを目的として、季節ごとのふるさとに伝わる郷土食や伝統技術などの体験教室・講座を開催します。

### 2. 情報発信

#### 1) 企画展の開催

ふるさと飯山に関わる人々の営みについて、市内の文化遺産をテーマ別に取り上げて展示し、市内外に向けて飯山の個性を紹介していきます。

#### 2) ホームページ・広報誌の活用

ホームページやブログ、広報誌、SNSを活用し、また報道機関を通して、幅広く情報発信を行います。

#### 3) 資料の公開

飯山の自然・歴史・文化を情報発信するために、資料の収集、調査・研究成果の公開を積極的に推進します。

#### 4) 書籍類の発刊

ふるさと学習をまとめた友の会会報「奥信濃文化」や調査・研究の報告書などの発刊を通して飯山の情報を発信します。

### 3. ふるさと館友の会の充実

市内文化財の見学や文化施設の視察、調査・研究活動などさまざまな活動を通して、ふるさと飯山の自然・歴史・文化を学びながらふるさと館の運営活動を会員とともに充実させていきます。

### 4. 資料の収集・保存

貴重な市内の文化遺産資料を散逸させないように、市内資料を積極的に収集、保存、活用します。

### 5. その他

- ・寄贈資料の受け入れ、整理、保管をします。
- ・飯山市ふるさと学習小中連携教育カリキュラム作成委員会へ協力します。
- ・学びのエリア秋まつりの実施に際し、展示や体験学習の充実を図ります。（10月上旬）